

LifeKeeper for Windows v8.7.2
DataKeeper for Windows v8.7.2
Single Server Protection for Windows v8.7.2
テクニカルアップデートインフォメーション

第1版



目次

はじめに	4
LifeKeeper for Windows v8.7.2の新機能・機能変更	4
■ Oracle PDBのサポート	4
■ OpenJDK 15のサポート	4
LifeKeeper for Windows v8.7.2の新規サポートソフトウェア・環境	4
LifeKeeper for Windows v8.7.2 の修正された重要な不具合	5
DataKeeper for Windows v8.7.2の新機能・機能変更	5
DataKeeper for Windows v8.7.2の新規サポート環境	5
DataKeeper for Windows v8.7.2 の修正された重要な不具合	5
Single Server Protection での相違点	6
Single Server Protection for Windows v8.7.2の新規サポートソフトウェア・環境	6
Single Server Protection for Windows v8.7.2 の修正された重要な不具合	6
お問い合わせ	6
免責事項	7
著作権	7

LifeKeeper for Windows v8.7.2
DataKeeper for Windows v8.7.2
Single Server Protection for Windows v8.7.2
テクニカルアップデートインフォメーション

改訂履歴

日付	バージョン	変更情報
2020/11/6	001	新規作成

1. はじめに

本文書ではLifeKeeper for Windows v8.7.2 / DataKeeper for Windows v8.7.2 / Single Server Protection for Windows 8.7.2の新機能や機能変更、また、重要なバグ修正に関する概要をまとめたものです。それらに関する詳細な情報につきましては、リリースノートやオンラインマニュアルをご確認いただくか、ご契約の製品サポートにお問い合わせください。

2. LifeKeeper for Windows v8.7.2の新機能・機能変更

■ Oracle PDBのサポート

LifeKeeperでOracle PDBを保護できるようになりました。本機能は既存のOracle ARKとは別パッケージで提供されますが、Oracle ARKのライセンスのみでご利用いただけます。詳しくは、オンラインドキュメントをご参照ください。

■ OpenJDK 15のサポート

OpenJDK 15がサポートされました。これに合わせ、LifeKeeperに同梱しているOpenJDKのバージョンを15に変更しました。

3. LifeKeeper for Windows v8.7.2の新規サポートソフトウェア・環境

新規にサポートされたソフトウェア、環境は以下の通りです。

[サポート対象ソフトウェアの追加]

以下の環境はv8.7.1で追加サポートされています。

- PostgreSQL 12

[サポート対象環境の追加]

以下の環境はv8.7.1で追加サポートされています。

- vSphere7
- Single AZ on Azure
- Multi AZ on Azure

4. LifeKeeper for Windows v8.7.2 の修正された重要な不具合

その他の修正に関する情報は、リリースノートでご確認ください。ここではお客様にとって有意と思われる不具合修正情報についてご案内します。

Bug id	Description
#932	リソースのフェイルオーバー中にリソース削除が失敗したときに、Coreの制御によりフェイルオーバーが停止する問題を修正しました。
#1464	ソースボリュームのサイズ変更後にターゲットの状態がRAWになる問題を修正しました。
#2738	ボリュームにアクセスできない場合に、起動時に情報の取得を再試行するオプションを追加しました。

5. DataKeeper for Windows v8.7.2の新機能・機能変更

新機能・機能変更はございません。

6. DataKeeper for Windows v8.7.2の新規サポート環境

新規にサポートされた環境は以下の通りです。

[サポート対象環境の追加]

以下の環境はv8.7.1で追加サポートされています。

- vSphere7
- Multi AZ on Azure
- Azure Stack Hub

※Azure Stack HubについてはWindows Server 2019環境のみでのサポートとなります。

7. DataKeeper for Windows v8.7.2 の修正された重要な不具合

その他の修正に関する情報は、リリースノートでご確認ください。ここではお客様にとって有意と思われる不具合修正情報についてご案内します。

Bug id	Description
#1464	ソースボリュームのサイズ変更後にターゲットの状態がRAWになる問題を修正しました。
#2738	ボリュームにアクセスできない場合に、起動時に情報の取得を再試行するオプションを追加しました。

8. Single Server Protection での相違点

LifeKeeperの新機能・機能変更としてOraclePDBとOpenJDKがあります。Single Server Protectionでは、LifeKeeperと同様にOracle PDB・OpenJDK共にサポートします。

9. Single Server Protection for Windows v8.7.2の新規サポートソフトウェア・環境

新規にサポートされたソフトウェア、環境は以下の通りです。

[サポート対象ソフトウェアの追加]

以下の環境はv8.7.1で追加サポートされています。

- PostgreSQL 12

[サポート対象環境の追加]

以下の環境はv8.7.1で追加サポートされています。

- vSphere7

10. Single Server Protection for Windows v8.7.2 の修正された重要な不具合

その他の修正に関する情報は、リリースノートでご確認ください。ここではお客様にとって有意と思われる不具合修正情報に関してご案内します。

Bug id	Description
#932	リソースのフェイルオーバー中にリソース削除が失敗したときに、Coreの制御によりフェイルオーバーが停止する問題を修正しました。
#1464	ソースボリュームのサイズ変更後にターゲットの状態がRAWになる問題を修正しました。

11. お問い合わせ

本ドキュメントの記載内容について、疑問点等がある場合は弊社サポート窓口までお問い合わせください。なお、お問い合わせの一次窓口が弊社ではない場合があります。サポート証書にてサポート窓口を確認のうえ、適切な窓口にお問い合わせください。

12. 免責事項

- 本書に記載された情報は予告なしに変更、削除される場合があります。最新のものをご確認ください。
- 本書に記載された情報は、全て慎重に作成され、記載されていますが、本書をもって、その妥当性や正確性についていかなる種類の保証をするものではありません。
- 本書に含まれた誤りに起因して、本書の利用者に生じた損害については、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。
- 第三者による本書の記載事項の変更、削除、ホームページ及び本書等に対する不正なアクセス、その他第三者の行為により本書の利用者に応じた一切の損害について、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。
- システム障害などの原因によりメールフォームからのお問い合わせが届かず、または延着する場合がありますので、あらかじめご了承ください。お問い合わせの不着及び延着に関し、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。

13. 著作権

本書に記載されているコンテンツ(情報・資料・画像等種類を問わず)に関する知的財産権は、サイオステクノロジー株式会社に帰属します。その全部、一部を問わず、サイオステクノロジー株式会社の許可なく本書を複製、転用、公衆への送信、販売、翻案その他の二次利用をすることはいずれも禁止されます。またコンテンツの改変、削除についても一切認められません。本書では、製品名、ロゴなど、他社が保有する商標もしくは登録商標を使用しています。